

——2010年開運
風水セミナーを終えて……

高野社長 昨日はお疲れさまでした。当社の風水セミナーの講師を務めていただきましてありがとうございます。セミナー終了時、お帰り際のお客様より、お礼の言葉をたくさんいただきました。感謝しております。

石丸先生 こちらこそ、スタッフみなさんの準備にたいへん感謝しています。安心してお話ができました。ありがとうございます。

社長 先生は鳥取へは何度か来られたことがあるそうですが？

先生 鬼太郎ロードができたときに境港へ2度と、学生の時に大山へ来たことがあります。

社長 では、鳥取県の中部は初めてですね。

先生 はい。すごく楽しみにして参りました。

社長 私どもも、先生のお

半分の高さにされたお話をされましたね。

社長 ええ。家の中を、リビングを楽しく人の集まる家にしたいという希望でしたから、見させていたでいて、これは、家もそうかもしれないですが、まず、家をとりまく周辺環境というか。

先生 そうですね。低くされた植木ひとつにでも、お住まいの方がまわりの方へ、「みなさんをやさしくお迎えすることが出来ますよ！」って主張することが出来ます。

社長 はい。

先生 絵の先生は、高野社長に大変感謝してると言われてましたね。生徒さんが、公共の場所で教わって描くのと、先生のご自宅で教わって描くのでは、ご自身の作品の出来映えが違うと、先生のご自宅だとうまく描けるって。

社長 はい。ありがたいです。

話を楽しみにしておりました(笑)昨日もでしたが、山陰の冬の空はこんなに晴れ晴れしてないんですけれど、鳥取のイメージがよくなっちゃいますね。(笑)

先生 さきほど、スタッフの方からあれが大山です。今日はよく見えます！。と言われました。私の中での大山というのは、境港へ行ったときも見えたので、すそ野の広がった富士山のような形がありましたけど、事情を少し説明していただいていたりました。(裏大山・表大山と呼ばれて住む場所によって毎日みる大山は違うという説明)

社長 そうなんです。感じ方が場所によって違うんです。

先生 昨日、高野工務店さんが手がけられた風水のリフォーム住宅を見させていただきましたが、お住まいの方は絵の先生で、玄関に大きな大山の絵が飾ってありましたよね。

社長 はい。

先生 それは、まず、リフォームのおかげで、絵の先生がその空間でリラックスされてる。そういう場所は、生徒さんも会話も弾むし、笑顔も出る、気持ちが出てくるので上手に描ける。あそこに行けば上手に絵が描ける。また行きたいな。そんな気持ちがいまにも伝わって、人が集まるいい運気がたまるといいですね。

社長 本当にそう思います。風水でよく西に黄色が金運アップとかいいますけど？

先生 そうですね。西という方位はエネルギーの集まる場所なんです。夕方とか夕日に染まった色、黄色とか、秋ですね。収穫を待つ穀物。そういう場所には、人々があつまり、おしゃべりとか団欒とか、美味しいものを食べたり、交流が大きくなる。運気が上がるという風水のひとつの考えですね。

社長 人が集まって交流していくけば財運も上がっていくという……。

先生 説明されなかったら大山とわからなかったです。日本アルプスみたいで。

社長 なるほど。

先生 大山というものはひとつだけですけど、それを勝手にとって違ってもいいかもしれませんが、見る角度や感じ方でそれぞれのその方の大山になってるんですね。

社長 住宅もそうですよ。

先生 そうです。そうですね。

社長 住んでる人は変わらないうか、住んでる人がおられるのは真実なんだけど、家の形やお庭、玄関の場所だったり、持つてる車とかで他人からは、あくこんな人だろうと予想されちゃたり(笑)

先生 風水でいうところの形が影響を与えるということですね。そういえば社長さんが、リフォームの前に家を覆っていた植え込みを

先生 はい。ですね。

社長 風水というのと、あんなきやいけないうしなきやいけないと考えられる方がおられますが、住宅環境が持つてる悪い部分を改善して、バランスよく循環というか生活していけるのが、風水リフォームだと考えています。

先生 そのとおりだと思います。住宅ですが、食事や衣類も論理的な科学の視点と感性やイメージの視点を取り入れながら、自分にとって、地球にとってバランスのよいことをしていくことが風水をするということですね。ひとりひとりに、ひとつづつの風水、それぞれ風水感をみなさん持つておられるので、同じではないですね。

社長 はい。先生本当に今回ありがとうございます。是非、もう一度お会いしましょう！

先生 こちらこそ心から感謝します。ありがとうございます。またお会いしましょう！



石丸 真樹 (いしまる まき)
1963年7月10日生まれ。3才のとき、幽体離脱を経験し、日常の中にある身近な神秘に目覚める。県立広島大学人間文化学部卒業。大手メーカーの某ピースクラフト会社の企画課に就職そこでイメージーションと意識を現実にするチカラを磨く。直観の声を信頼し、2000年にアクセサリプランナーとして独立。ほぼ同時期、本格的にカバラ(古代より伝わった知恵)を学び、カラーセラピストと風水アドバイザーのカウンセリングスキルや講師のキャリアを積む。現在、広島ガスのホームページで、「幸せ色の暮らしづくりを応援する～風水術」を担当。活動は風水だけでなく、食事カウンセリングやカラーセラピー、ボイス&音響ヒーリング等多岐にわたる。

感性やイメージの視点を
取り入れながら、
自分にとって、地球にとって
バランスのよいことを
していくことが風水 —— 石丸 真樹

悪い部分を改善して、
バランスよく
循環というか
生活していけるのが風水 —— 高野 淳



高野 淳 (たかの じゅん)
1961年3月14日生まれ。東洋大学工学部・建築学科卒業
一級建築士・一級建築施工管理技士
東京都千駄ヶ谷にある建設会社に10年間勤務し、木造住宅・マンション・事務所ビルの設計・施工に携わる。のち(有)高野工務店入社、平成14年取締役社長に就任。ローコスト住宅の研究に備わり、2001年4月、(財)日本住宅木材技術センターに「タカノホームSRシリーズ」を合理化住宅認定取得。そして、2004年1月より本格風水住宅にも取り組む。2005年中国杭州にて本場中国風水師と会見。2009年には、自らが発信者として風水セミナーを開催。モットーは、安心して家づくりができるように、役立つ情報を提供していきたい！

/当社にて



このほかにも、玄関に鏡など気になる話題ももりだくさんでしたが、またの機会に！ スピリチュアル風水・スローライフ風水を実践されてる石丸先生！宿泊された宿では、早朝の露天風呂から流れ星が見られたそうです。望んでも流れ星は見られない場合がほとんどなのに……。開運2010年！よろしくお願いします！